フィジカルAI時代における日本の「新・勝ち筋」再検討

従来の「コスト前提のズレ」を指摘し、現実的な戦略修正の方向性を提示する。

従来前提の崩壊：コストと需要のミスマッチ





人手不足が深刻な
職種と政策タスクのズレ

再構築：日本の「新・勝ち筋」戦略



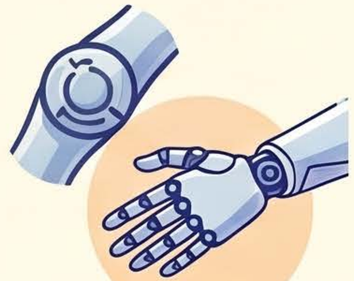
タスク別TCO
（総コスト）

台数ではなく「タスク別TCO」
を目標KPIに設定

導入・運用・SI費用を含めた
総コスト削減を中心に置く。



中国の身体
（低コスト）



日本の関節と手
（高性能）

性能当たり価格で勝負
（減速機やハンド）





フィジカルAI戦略の中核へ

自律作業機械と自動運転を戦略の旗艦へ統合

世界で先行する建機・農機・自律走行技術

Gemini Notebook